

【別添】

「大病院を時間外受診する軽症患者の推計とその受診要因に関する研究」 実施に関するお知らせ

国立病院機構では患者様に提供する医療の質の向上を目的として、「大病院を時間外受診する軽症患者の推計とその受診要因に関する研究」を実施することとなりました。

本研究の対象となるのは、平成25年4月から平成28年3月に国立病院機構の病院を外来受診された患者様の情報となります。診療情報は、患者様の病名や診療行為に応じて分類される診断群分類（DPC）に基づく医療費の包括支払い制度のための診療情報および診療報酬明細書情報を二次的に利用させていただきます。また、診療記録（医療行為、受診状況等）も利用させていただきます。

これら収集した診療情報は、大病院を時間外受診する患者を推計するための研究を行い、救急医療の適正配分の検討に資するエビデンスを構築するものです。この研究実施にあたり、全て既存情報を活用しますので、患者様から情報収集させていただくことはございません。また、分析に際しこれらの診療情報は匿名化をしますので、患者様個人が特定されることはなく、プライバシーに係る個人情報が外部に漏洩することもございません。本研究の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究の結果については、国立病院機構内で活用するとともに、学会での発表や専門雑誌などで報告いたします。

本研究についてご質問等がございましたら下記にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

独立行政法人国立病院機構本部 総合研究センター診療情報分析部 今井志乃ぶ
〒152-0021 目黒区東が丘2-5-21
TEL：03-5217-5133
FAX：03-5217-5134

Ver.1 2016年11月14日